

明和苑便り

発行 三重県済生会介護老人福祉施設 明和苑
三重県多気郡明和町上野 435
2019 1月 第45号



■新年のごあいさつ

施設長 辻井 夕美子



新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、健やかな新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

旧年中は、ご利用者様、ご家族様、そして関係各位の皆様の方々に温かいご支援に心から感謝とお礼を申し上げます。

また家族様には、毎年感染対策にご協力いただき、穏やかな新年を迎えることができましたこと、厚く御礼申し上げます。

本年は、平成から新元号に代わる節目の年であります。5月には、新天皇が即位されます。済生会におきましても総裁であられる秋篠宮殿下が、皇位継承1位である皇嗣とされます。

新しい時代に私どもも心新たに、安心できる、そして皆様方に信頼される施設づくりに職員一同、一丸となり努力しなければならぬと思っております。

さて明和グループの昨年を振り返ってみますと、明和病院は、国立療養所明星病院から移譲を受け20年目となりました。20周年記念として、済生会の炭谷理事長、吉田沙保里さんをお招きして、健康フェスタを開催し2600人程の参加で盛大に行われました。

また、地域医療連携センターの立ち上げやシステム管理室の組織化、脳ドックの開設など行いました。

明和苑におきましては、済生会の「救療済生」の理念に基づく3つの使命として ①総合的な医療福祉サービスの提供 ②困窮者への積極的な推進 ③地域医療の福祉への貢献に一層の強化に取り組みました。

①に対して、利用者一人ひとりを尊重し、その人らしい生き方を支援しました。また明和病院と連携し、健康管理を行い最期まで生き生きと地域で生活できるように努めました。

②に対して、生活困窮者への継続支援をしました。

③に対して、地域に認知症認定看護師の派遣、自施設での事例発表会、実務者研修の実施、他施設とのネットワーク集会、福祉人材育成のための実習生の受け入れ、地域ボランティアの取り組みを行ってきました。

今後も地域の皆様方のご意見をお聞きしながら地域に必要な福祉実践を進めて参ります。また介護人材確保に向けた取り組みを行い、医療、介護の質の向上に努めて参ります。

本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様のご健勝とご多幸、ますますのご発展を祈念いたします。